

【鳥取県】ネットワーク整備計画

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
十分なネットワーク速度が確保できている学校の割合	100%	100%	100%	100%	100%
アセスメントの実施有無	無	無	無	無	無
※「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査（文部科学省・令和5年11月実施）」の調査結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域（文部科学省・令和6年4月）」（以下「推奨帯域」という。）を満たす学校数は9校中6校であったが、計測環境を見直し、再度計測を実施したところ、すべての学校で推奨帯域を満たすことが確認できた。 また、令和6年度に開校した鳥取県立まなびの森学園（夜間中学校）は、上記調査の対象ではなかったが、開校後にネットワーク速度を計測したところ、推奨帯域を満たすことが確認できた。 （アセスメントにより明らかとなった課題、課題解決の方法・予定） ・鳥取県では、県内の一部の自治体を除く公立学校の生徒系ネットワークが集約され（Torikyo-NET）、インターネットに接続している。令和5年度に鳥取県が管理しているネットワーク集約部分機器及び県立学校（抽出2校）でネットワークアセスメントを実施したところ、県立学校のネットワークを集約している機器の性能が不足しており、ボトルネックとなっていることが判明し、機器の交換を実施した。その後、再度ネットワークアセスメントを実施し、状況が改善されていることを確認した。 （備考） ・県内の特別支援学校では、無線アクセスポイントが教室内ではなく廊下に設置されている等により、電波が弱い教室があるため、状況により機器移設・新設を都度行う。					